

学校と地域をつなぐ

南中∞地域 つながり通信

Vol.4

2026年9月発行

～ 学校・家庭・地域がつながり、子どもたちの未来を育てる ～

この夏、地域の中に たくさんの南中生の姿がありました。

夏休み中、南中生が地域のさまざまな場所でボランティア活動に参加しました。地域の人とふれあい、支え合い、学び合ったこの夏の経験は、きっとこれからの学校生活や未来につながっていきます。

9団体からの依頼で
ボランティアに参加した
南中生は…

延べ161名

地域の
みなさん
ありがとうございました！



第73回安城七夕まつり



夏祭り盆踊り大会

参加した南中生の声

ボランティアに参加して感じたこと、気づいたこと、うれしかったこと…南中生のこぼれ話で紹介します。



地域の人とのつながり

地域の方やボランティアの仲間と関わる中で、地域の人についてより知れたし、人の役に立つことのやりがいや喜びを感じました。これからも、周りの人のことを考えながら積極的に地域の活動に参加していきたいです。

(7/26 屋台でのお茶配り)



お客さんの笑顔が力に

受付の仕事をしてみて、お客さんに笑顔を見せ、感謝することでお互いに気持ちよく、より良い時間になりました。自分で考えて工夫してみると、さらにたくさんの学びがありました。

(8/11 夏祭り受付)



小学生との関わりから

小学生をまとめるのは大変だったけど、話をしたら楽しくやってくれたので、参加して良かったです。

(7/29 卓球とけん玉を小学生に教える)



初めての挑戦

今回の料理体験では、肉や魚を使わず、野菜だけで作る体験をしました。最初は料理をしないので不安でしたが、先生が優しく指導してくれました。苦手な野菜も使った料理では食べられるようになり、「ありがとう」と言ってもらえて「やってよかった」と思いました。

(8/25 CafePolku料理体験)



周りを見ることの大切さ

子供に気遣いをしたり周りを見ることが大切なんだと思いました。

(学童保育りんぐ
夏休みボランティア)



仲間とつながった一日

最初は、タッチするとすぐに隠れてしまい、相手に遠い行動を取っていましたが、仲間や先生に助けられ、最後には一緒に本気になって楽しむことができました。これからは、一緒に本気になれる・助け合える「大切な仲間」という意識を持って生活していきたいです。

(8/28 みんなで一緒にスポーツ鬼ごっこ)

ほかにも、たくさんの素敵な感想が寄せられました。
地域での出会いや経験は、きっとこれからの自分につながっていきます。

これからも、南中生と地域の
つながりを大切にしていきます。